

2026年4月1日

## 2026年度予算について

青山学院財務部

青山学院の2026年度（以下、当年度）事業活動収支予算及び資金収支予算は、予算会議の議を経て、収益事業部予算とともに、本年3月27日開催の評議員会の意見を聴取した後、同日開催の理事会において承認されました。

本学院では、30年先の青山学院の理想の未来像である「AOYAMA MIRAI VISION」の実現に向け、創立160周年を見据え、今後10年間で取り組むべき目標「AOYAMA VISION 160」を策定しています。当年度はその計画実行の2年目にあたり、前年度に引き続き、「未来構想案件」として教育の質の向上を目的とした多くの予算申請がなされました。本学院では、VISIONの実現に向け、これらの計画を着実に実行してまいります。

当年度の予算編成に先立ち、2025年7月1日付で理事長名により「青山学院2026年度予算編成方針」を、各設置学校及び法人各部署に発信しました。物価高騰や建築費高騰など、学院を取り巻く環境が厳しさを増す中、各設置学校においては、学校間競争力の確保を図りつつ、予算枠を遵守した予算編成を行いました。その結果、予算編成方針において定量目標として掲げた経常収支差額を確保することができました。

当年度予算の収入面では、学生数の増加や学費改定等による学生生徒等納付金の増収に加え、寄付金及び補助金等の増加を見込んでいます。

一方、支出面では、統計データサイエンス学環（設置構想中）開設準備関連のほか、追分寮建替計画、大学緑が丘グラウンドクラブハウス増築計画等を予算に計上しました。また、各設置学校及び法人各部署においては、経費の見直しを行い、効率的な予算配分に努めています。

当年度実施予定の主な支出項目としては、

- ① 未来構想実現に係る費用
- ② 統計データサイエンス学環（設置構想中）開設準備及び広報関連費用
- ③ 追分寮建替計画費用
- ④ 大学緑が丘グラウンドクラブハウス増築計画費用
- ⑤ 計画的修繕工事費用

等を計上しております。

以上